



■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島法務総合研修寮(仮称)	階数	地上5F
建設地	広島県広島市中区吉島西2-2-29	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,950時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年 予定	評価の実施日	2023年3月31日
敷地面積	3,630 m ²	作成者	廣田晃一
建築面積	1,168 m ²	確認日	2023年3月31日
延床面積	3,791 m ²	確認者	山田俊二

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.7

S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	34%
③上記+②以外の	33%
④上記+	33%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.2	スコア = 2.8	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 外皮性能の向上に配慮。//消費エネルギーの削減に配慮。//維持管理しやすい材料を選定。//消費エネルギーの削減に配慮。	設計の計画上特段に配慮した事項 /駐車場、転回スペースの確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 /更新性の高い計画とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される